

ようこそ 教育長室へ

教育長 高木 秀人

6月5日(金)から25日(水)まで、6月定例市議会が開催されました。教育委員会関係の議案を可決いただくとともに、関連の質疑もありました。今回から2回に渡り、6月定例市議会のご報告をします。

1. 可決いただいた教育委員会関係事項

○大洲小学校教室棟の校舎増築工事請負契約

大型マンション建設に伴う児童数の増加に対応し、プレハブ校舎を増築。

○軽自動車による自動車図書館車購入

一般財団法人自治総合センターの助成事業を受け、軽自動車による自動車図書館車を一台購入。主に道幅が狭い地域を巡回し、子育て家庭や高齢者への図書貸出を支援。

○デジタル教科書実証研究

公益財団法人教科書実証研究センターの助成事業を受け、小学校3校で算数科において、デジタル教科書を活用した主体的・対話的で深い学びへの授業改善に向けて実証研究。

○大高究教育委員、広瀬由紀教育委員の再任

○塩焼小学校元教頭の着服事案に対する賠償

2. 代表質問での主な質疑(その1)

○ 教育長通信で示した3点の本市教育への活かし方【川畑いつこ議員(公明党)】

(議 員)教育長通信で示した肝に銘じている3点(教育長通信 NO.1 参照)について、本市が目指す教育にどのように活かしていくのか。

(教育長)教育長を拝命するに当たり、具体的な施策ではなく、教育行政を担う者として心に留めておくべき3つの責任を示した。3つの責任を肝に銘じつつ、田中市長のもと、市川市の目指す教育の実現に向けて、教育施策を推進したい。

○ 今後の不登校対応【石原みさ子議員(創生市川・自民党第1)】

(議 員)今後の不登校対応について見解を伺う。

(教育長)まずは、今年度より全校で開室した校内教育支援センターがより良く運営していくことが重要であり、その上で、「サポートルームふれんど市川」との関係の在り方についても検討を進める。

○ 全国国府サミットに向けた「国府」の周知【岩井清郎議員(創生市川・自民党第1)】

(議 員)10月に全国国府サミットが開催されるが、市民に「国府」を知ってもらう施策を伺う。

(教育振興部長)6月7日号から8回に渡り、広報いちかわの最終面に歴史年表を掲載、9月の広報いちかわで国府サミットの特集を掲載、国府台遺跡の発掘調査報告書の概要版を市公式 HP 上に掲載などにより、「国府」に関する知識と機運を高めるよう努める。

○ 校門への電子錠設置【国松ひろき議員(未来市川)】

(議 員)全校の校門への電子錠設置を急ぐべき。大久保たかし議員が推進してきた電子錠の設置を強く要望する。

(教育振興部長)例えば、電子錠の設置場所を利用頻度の高い校門に限定するなど、1校当たりの費用の見直しを図る。費用対効果の高い設置方法を検討しながら、早期の小学校全校設置を目指す。

○ 大阪・関西万博への修学旅行【やなぎ美智子議員(日本共産党)】

(議 員)大阪・関西万博の修学旅行先について見直しを求めているが、大阪・関西万博に行ってきた学校からの報告と情報共有はどのようなものか。

(学校教育部長)学校からの報告では、生徒にとって学びの多い活動ができた、会場側・旅行業者側ともに適切に対応していたとの報告を受けている。これから訪問を予定している学校に教育委員会が積極的に情報提供することで、安全に見学できるように努める。

○ 小学校での「出張動物園」の受入れ【石原よしのり議員(新しい流れ)】

(議 員)動物園から動物を小学校に連れて行って、子供たちと触れ合う「出張動物園」の受入れは可能なのか。

(学校教育部長)学校が動植物園と連携を進め、「出張動物園」を受け入れることは可能と考える。その際には、学校と動植物園課とが連携して、授業プランの検討や動物受入れの環境づくりを行うなど準備が必要になる。